

[参考資料・リリース日本語訳]

報道関係各位

2004年7月26日

ノバルティス2004年上半期業績発表
売上高、純利益ともに力強い2桁成長を達成し、市場シェアをさらに拡大
- 営業利益は、売上高よりも速いスピードで伸長 -

バーゼル発、2004年7月20日

- グループ全体の上半期の売上高は 136 億ドル(約 1兆 5,654 億円)、前年同期比 14%増(現地通貨ベース 9%増)を達成。そのうち医薬品部門は 17%増(現地通貨ベース 11%増)、コンシューマーヘルス部門は 9%増(現地通貨ベース 4%増)を達成。
- 主力のプライマリーケアブランドのディオバン、ロトレル、ラミシール、トリレプタール、およびスペシャリティ領域の、グリベック、ソメタ、フェマール、ピスダインが、医薬品部門の 2 桁成長に貢献。
- コンシューマーヘルス部門は、好調な OTC、医療用栄養食品、チバビジョンの業績が成長を後押し。
- 営業利益は、優れた営業業績と効果的な資源配分により、売上高よりも速いスピードで伸長し、33 億ドル(約 3,781 億円)を達成。営業利益率も 0.6 ポイントの伸びを示した。
- 純利益は前年同期比 19%増の 28 億ドル(約 3,268 億円)を達成。一株当たり利益(EPS)を 21%増大。

2004年度上半期(2004年1月~6月)

	2004年上半期			2003年上半期			前年同期比(%)	
	百万ドル	億円	対売上%	百万ドル	億円	対売上%	ドルベース	現地通貨ベース
グループ全体の売上高	13,612	15,654		11,924	13,713		14	9
医薬品	8,882	10,214		7,600	8,740		17	11
コンシューマーヘルス	4,730	5,440		4,324	4,973		9	4
営業利益	3,288	3,781	24.2	2,814	3,236	23.6	17	
純利益	2,842	3,268	20.9	2,379	2,736	20.0	19	
一株当たり利益	USD			USD				
/ADS*(米ドル・円)	1.16	133円		0.96	110円		21	

換算レート：2004年 1米ドル=115円、2003年 1米ドル=115円

本リリースで用いられている日本円表示の金額は、すべて便宜的に2004年、2003年ともに1米ドル=115円の為替レートで米ドルを日本円に換算したものである。

* ADS = 米国預託株式

2004年度第2四半期(2004年4月～6月)

	2004年第2四半期			2003年第2四半期			前年同期比(%)	
	百万ドル	億円	対売上%	百万ドル	億円	対売上%	ドルベース	現地通貨ベース
グループ全体の売上高	6,973	8,019		6,203	7,133		12	9
医薬品	4,572	5,258		3,991	4,590		15	11
コンシューマーヘルス	2,401	2,761		2,212	2,544		9	6
営業利益	1,794	2,063	25.7	1,463	1,682	23.6	23	
純利益	1,549	1,781	22.2	1,316	1,513	21.2	18	
一株当たりの利益	USD			USD				
ADS(米ドル・円)	0.63	72円		0.53	61円		19	

2004年度上半期の業績について、ノバルティスの会長兼CEOのダニエル・バセラは次のように述べています。「私たちの戦略が、今年前半6ヵ月間の力強い売上高の伸びと生産性の向上を達成しました。また、市場シェアを伸ばし、四半期連続10期にわたり市場平均を上回る成長を達成するとともに、利益率の改善についても計画の前倒しで実現できたことを嬉しく思っています。私たちの豊富なパイプラインを構成する主要プロジェクトはすべて予定どおりに進んでいます」

売上高

グループ全体の売上高は14%増の136億ドル(約1兆5,654億円)

上半期のグループ全体の売上高は、医薬品部門のプライマリーケアおよびスペシャリティ領域の主要なブランド、ならびにコンシューマーヘルス部門のOTC、医療用栄養食品、チバビジョンの好調な業績に牽引され、前年同期比14%増(現地通貨ベース9%増)を達成しました。販売数量の7%増が売上成長の大きな原動力となっており、為替変動による影響も5ポイントありました。事業買収による効果と価格上昇も売上高の増加率にそれぞれ1ポイントの寄与がありました。

医薬品部門の売上高は17%増の89億ドル(約1兆214億円)

上半期の前年同期比17%の売上増加(現地通貨ベース11%増)は、医療用医薬品の主力製品の好調な業績と複数の主要市場における業界平均を上回る売上伸長が原動力となりました。販売数量の増大が売上増の主な要因であり、前年同期比の売上増加率に対し、10ポイントの貢献がありました。また、為替変動の影響は6ポイント、価格上昇による貢献は1ポイントでした。

プライマリーケア製品群(マチュア製品群を含む)は、グループとして15%増(現地通貨ベース9%増)を達成しました。主要な成長要因としては、循環器領域(22%増、現地通貨ベース17%増)の伸びがあげられます。ディオバンが売上増に大きく貢献し、また、ラミシール、ゼルノーム/ゼルマック、トリレプタールの売上も好調でした。

ノバルティスは、オンコロジー、移植、眼科の3つの事業領域を、スペシャリティ事業領域として「ノバルティス・スペシャリティ・メディシズ」に統合し、一元化されたリーダーシップのもとに運営することとしました。これにより、高い成長率を示すこの3つの専門領域においてビジネスチャンスを最大化していきます。スペシャリティ医薬品の売上高は、前年同期比22%増(現地通貨ベース15%増)となり、医薬品部門の売上高に占める割合は前年同期の32%から33%に上昇しました。この伸びの主要な原動力となったのは、オンコロジー領域のグリベック、ゾメタ、フェマールと、眼科領域のピスダインでした。オンコロジー領域の売上高は、前年同期比28%増(現地通貨ベース21%増)となりました。

すべての地域において業績は好調でした。成長を牽引したのは、上半期の医薬品売上高が前年同期比13%増を記録した米国ならびにラテンアメリカ(23%増、現地通貨ベース21%増)、日本(17%増、現地通貨ベース7%増)でした。これらの地域での売上高は、各地域の市場平均を上回るスピードで伸長しました。IMS Healthのデータによれば、ノバルティスは2004年1月から5月までの5ヵ月間で、全世界における市場シェアを前年同期の4.37%から4.44%に拡大しました。IMSは、同期間において全世界の医薬品売上高は7%増加したと報告しています。

コンシューマーヘルス部門の売上高は9%増の47億ドル(約5,440億円)

上半期のコンシューマーヘルス部門の売上高は、OTC、医療用栄養食品、チバビジョンの好業績により、前年同期比9%増(現地通貨ベース4%増)を達成しました。これらの事業部門はいずれも米ドルベースで2桁の成長を遂げています。上半期の売上伸長率のうち、企業買収による効果が約2ポイント、為替変動による影響が5ポイントありました。

サンド(ジェネリック)の上半期の売上高は、前年同期比で横ばいとなりました(伸長率0%、現地通貨ベースでは6%減;うち米国では19%減)。主な要因としては、抗菌剤のAmoxCが競争激化の影響を受け、フランス、スペインでの好調な業績が米国での売上減少と相殺されたことがあげられます。第2四半期の新製品上市としては、甲状腺治療薬levothyroxineとC型肝炎治療薬ribavirinなどがありました。さらに、サンドは第2四半期において、カナダの注射剤を専門に取り扱うジェネリック医薬品会社のSabexを5億6千5百万ドルで買収することを発表し、また、デンマークのジェネリック医薬品会社であるDurascanの買収を完了しました。

OTCの売上高は、前年同期比16%増(現地通貨ベース10%増)となりました。成長を牽引したのは、戦略ブランドであるボルタレン、ラミシール・トピカル、ベネファイバー、テラフル/ネオシトランでした。アニマルヘルスの4%増(現地通貨ベース2%減;分離売却したブランドを除くと14%増、現地通貨ベース7%増)には、新製品のミルベマックス、アトピカ、デラマックスの売上が貢献しました。医療用栄養食品の大幅な売上増(36%増、現地通貨ベース28%増)は、すべての主要市場において売上が好調であったこと、そして買収した成人向け栄養食品事業のミードジョンソンの売上連結によるものです。乳幼児用栄養食品の売上高は、米国の好業績により8%増(現地通貨ベース8%増)となりました。チバビジョンの売上高は、米国と欧州の好業績ならびに主力製品のフォーカス ナイト & デイとフォーカス デイリーズの好調により11%増(現地通貨ベース4%増)となりました。

医薬品部門および製品別のハイライト

(注：売上高の増減率(%)は、すべて上半期6カ月間の業績に対応したものです)

プライマリーケア

ディオバン(30%増、現地通貨ベース24%増、米国19%増)はこの第2四半期に売上高の増加率をさらに伸ばし、**アンジオテンシン 受容体ブロッカー (ARB)**の世界的リーダーとしての地位を確固たるものとし、さらに、最も急速に売上を伸ばしている高血圧症治療薬としての地位を維持しました。この領域でも先駆的な取り組みである「健康な血圧を目指して行動を起こそう (Take Action for Healthy BP)」というキャンペーンが、米国で2004年4月に開始されました。血圧をコントロールしないと、どのようなリスクがあるかについて認知を広げるとともに、コンプライアンスの向上を推進し、患者さんが目標とする血圧値を達成できるようサポートすることを目的としています。このプログラムは、市場シェアならびに処方拡大の後押ししました。6月に発表された大規模臨床試験VALUEのデータは、**ディオバン**の長期的な心保護作用をさらに強化する内容となり、また、**アムロジピン**と比べて糖尿病の新規発症を23%減少させることも示しました。

高血圧症の併用療法剤としてリーディングポジションを占める**ロトレル**(米国14%増)は、米国における高血圧治療薬の効果に対する関心の高まりが追い風となり、2002年以降、併用療法剤として最も処方されているブランドの地位をさらに強固なものとししました。

爪白癬に高い長期治癒率を誇る抗真菌剤**ラミシール**(24%増、現地通貨ベース19%増、米国31%増)は、米国において引き続き好調な売上を示し、この第2四半期では売上高がさらに伸びました。欧州最大の市場であるフランスでも、売上が大きく拡大しました。

湿疹治療の処方薬としてNo.1ブランドの地位にある**エリデル**(62%増、現地通貨ベース60%増、米国46%増)は、米国において、売上および市場シェアの成長率ともに好調が続きました。影響力をもつ英国の国立臨床研究所(National Institute for Clinical Excellence: NICE)は、2歳から16歳のある種の湿疹患者でエリデルを使用することを推奨しました。

便秘型の過敏性腸症候群(IBS)の画期的治療薬である**ゼルノーム/ゼルマック**(148%増、現地通貨ベース148%増、米国169%増)は、医師や患者さんの間でこの疾患を効果的に治療できる薬があるという認識が高まったことを受け、2002年9月上市以降の、全世界での処方箋枚数が350万を超えました。

オンコロジー

フィラデルフィア染色体陽性の慢性骨髄性白血病(CML)のあらゆる病期と消化管間質腫瘍(GIST)の治療薬である**グリベック**(47%増、現地通貨ベース37%増、米国21%増)は、引き続きダイナミックな成長を達成しました。CMLにおいては、第一選択薬として浸透がさらに進み、また、患者さんの予後の改善につながる高用量投与による新たな治療法が広まったため、売上高は大きく伸びました。用量800 mgに関する最新データでは、これまでになく高い率で細胞遺伝学的効果と血液学的効果が確認されました。GISTにおいても、高い平均投与量と、患者さんに症状進行があまりみられなくても治療を続けるべきであるとした、新たなデータの発表に売上が支えられました。「グリベック国際患者支援プログラム」は現在67カ国で進められており、各国のプログラムを合わせると、このプログラムがなければ治療を受けることができなかった、世界で9,000人以上の患者さんに治療の機会を提供していることとなります。

ゾメタ(28%増、現地通貨ベース23%増、米国16%増)は、悪性腫瘍の骨転移治療に最も多く処方されているビスフォスフォネート注射剤であり、米国以外の市場を中心に引き続き順調な伸びを示しました。米国ではメディケア改革による払い戻し制度の改訂が逆風となっています。

閉経後進行乳がん治療の第一選択薬**フェマーラ**(57%増、現地通貨ベース49%増、米国116%増)は、その優れたプロファイルと、2004年6月の米国臨床腫瘍学会で発表された術後補助療法を終えた患者を対象とした試験MA-17の画期的な成績によって、好調な売上を達成しました。本学会では「フェマーラ」が遠隔転移を著しく低減し、また、リンパ節転移のある患者の死亡率も減少させることが明らかになりました。FDAは先日、本剤の術後補助療法の追加適応申請を優先的審査品目に指定し、申請日より6ヵ月以内に承認の可否が決定されます。本適応については一部の中南米諸国において、すでに承認を得ており、スイスでも近々承認される予定です。

眼科

上半期で売上高は25%増(現地通貨ベース18%増)を達成しました。滲出型の加齢黄斑変性症(AMD)の革新的な治療薬**ピスタイン**(23%増、現地通貨ベース17%増、米国13%増)は、4月1日に施行された米国メディケアの払戻率の改正、さらに適応が特定の眼科系疾患にも拡大したことも要因となり、この第2四半期も好調な売上高となりました。**ピスタイン**は5月に日本で上市され、現在70ヵ国以上で販売されています。

移植

売上高は2%増(現地通貨ベース5%減)となりました。**ネオーラル**(1%増、現地通貨ベース6%減、米国15%減)は、現在も米国ならびに主要市場の一部でジェネリック品との競合という課題に直面しています。移植事業部は、2つの新製品がこの第2四半期に上市され、市場でのプレゼンスがさらに強化されました。**マイフォーティック**が米国および欧州数ヵ国で上市され、また、**サーティカン**もこの5月にドイツで発売され、今後数ヵ月の間にその他のエリアでも上市される予定です。

連結損益計算書 (未監査)

2004年度上半期

	2004年度上半期		2003年度上半期		前年同期比	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
総売上高	13,612	15,654	11,924	13,713	1,688	14
売上原価	-3,130	-3,600	-2,786	-3,204	-344	12
総利益	10,482	12,054	9,138	10,509	1,344	15
販売費	-4,264	-4,904	-3,828	-4,402	-436	11
研究開発費	-1,911	-2,198	-1,786	-2,054	-125	7
一般管理費	-727	-836	-640	-736	-87	14
その他の利益/経費	-292	-336	-70	-81	-222	
営業利益	3,288	3,781	2,814	3,236	474	17
関連会社からの利益	26	30	-237	-273	263	
純財務利益	126	145	299	344	-173	-58
税引前利益および少数株主利益	3,440	3,956	2,876	3,307	564	20
税金	-585	-673	-489	-562	-96	20
少数株主利益	-13	-15	-8	-9	-5	
純利益	2,842	3,268	2,379	2,736	463	19
平均発行済株式数 (百万株)	2,460.7	2,830	2,472.6	2,843		
1株当たりの基本利益 (ドル)	1.16	133円	0.96	110円		21
希薄化後1株当たり利益 (ドル)	1.15	132円	0.94	108円		22

2004年度第2四半期

	2004年度上半期		2003年度上半期		前年同期比	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
総売上高	6,973	8,019	6,203	7,133	770	12
売上原価	-1,594	-1,833	-1,423	-1,636	-171	12
総利益	5,379	6,186	4,780	5,497	599	13
販売費	-2,204	-2,535	-1,995	-2,294	-209	10
研究開発費	-964	-1,109	-943	-1,084	-21	2
一般管理費	-372	-428	-334	-384	-38	11
その他の利益/経費	-45	-52	-45	-52		
営業利益	1,794	2,063	1,463	1,682	331	23
関連会社からの利益	-5	-6	9	10	-14	
純財務利益	98	113	119	137	-21	-18
税引前利益および少数株主利益	1,887	2,170	1,591	1,830	296	19
税金	-321	-369	-270	-311	-51	19
少数株主利益	-17	-20	-5	-6	-12	
純利益	1,549	1,781	1,316	1,513	233	18
平均発行済株式数 (百万株)	2,456.8	2,825	2,471.9	2,843		
1株当たりの基本利益 (米ドル)	0.63	72円	0.53	61円		19
希薄化後1株当たり利益 (米ドル)	0.63	72円	0.52	60円		21

部門/ビジネスユニット別売上高 (未監査)

2004年度上半期

	2004年度上半期		2003年度上半期		前年同期比(%)	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	米ドルベース	現地通貨ベース
	医薬品	8,882	10,214	7,600	8,740	17
コンシューマーヘルス	4,730	5,440	4,324	4,973	9	4
サンド	1,456	1,674	1,463	1,682	0	-6
OTC	965	1,110	830	955	16	10
アニマルヘルス	353	406	339	390	4	-2
医療用栄養食品	547	629	401	461	36	28
乳幼児用栄養食品	716	823	664	764	8	8
チバビジョン	693	797	627	721	11	4
合計	13,612	15,654	11,924	13,713	14	9

2004年度第2四半期

	2004年度上半期		2003年度上半期		前年同期比(%)	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	米ドルベース	現地通貨ベース
	医薬品	4,572	5,258	3,991	4,590	15
コンシューマーヘルス	2,401	2,761	2,212	2,544	9	6
サンド	737	848	702	807	5	2
OTC	467	537	429	493	9	5
アニマルヘルス	185	213	182	209	2	-2
医療用栄養食品	289	332	211	243	37	32
乳幼児用栄養食品	367	422	357	411	3	4
チバビジョン	356	409	331	381	8	3
合計	6,973	8,019	6,203	7,133	12	9

2004年度上半期売上高トップ20製品 (未監査)

製品名	適応	百万ドル	億円	前年同期比%	
				ドルベース	現地通貨ベース
ディオバン/コディオバン	高血圧症	1,489	1,712	30	24
グリベック	慢性骨髄性白血病	757	871	47	37
ゾメタ	悪性腫瘍による骨合併症	526	605	28	23
ラミシール(グループ)	真菌症	517	595	24	19
ネオラル/サンディミュン	移植	502	577	1	-6
ロトレル	高血圧症	449	516	14	14
サンドスタチン(グループ)	先端巨大症	395	454	17	12
レスコール/ローコール	高コレステロール血症	357	411	6	0
ボルトレン(グループ)	炎症/疼痛	299	344	4	-2
トリレプタール	てんかん	239	275	34	32
トップ10製品トータル		5,530	6,360	22	17
ビスタイン	加齢黄斑変性	210	242	23	17
エクセロン	アルツハイマー病	206	237	16	10
ミアカルシック	骨粗しょう症	189	217	-2	-4
テグレトール(CR/XR錠含む)	てんかん	185	213	6	0
エリデル	湿疹	172	198	62	60
フェマーラ	乳がん	170	196	57	49
レボネックス/クロザリル	治療抵抗性の統合失調症	156	179	6	-2
フォラジール	ぜん息	155	178	9	0
ゼルマック/ゼルノーム	過敏性腸症候群	144	166	148	148
ファムビル	抗ウイルス	125	144	15	10
トップ20製品トータル		7,242	8,328	23	17
その他の製品		1,640	1,886	-3	-9
全製品トータル		8,882	10,214	17	11

2004年度第2四半期売上高トップ20製品 (未監査)

製品名	適応	百万ドル	億円	前年同期比%	
				ドルベース	現地通貨ベース
ディオバン/コディオバン	高血圧症	756	869	31	27
グリベック	慢性骨髄性白血病	406	467	43	37
ゾメタ	悪性腫瘍による骨合併症	275	316	34	31
ラミシール(グループ)	真菌症	299	344	23	18
ネオオラル/サンディミュン	移植	251	289	-2	-6
ロトレル	高血圧症	234	269	8	8
サンドスタチン(グループ)	先端巨大症	194	273	11	9
レスコール/ローコール	高コレステロール血症	184	212	10	6
ポルタレン(グループ)	炎症/疼痛	153	176	-2	-5
トリレプタール	てんかん	114	131	12	12
トップ10製品トータル		2,866	3,319	20	17
ビスタイン	加齢黄斑変性	109	125	22	19
エクセロン	アルツハイマー病	100	115	-1	-3
ミアカルシック	骨粗しょう症	103	118	3	1
テグレトール(CR/XR錠含む)	てんかん	92	106	-1	-3
エリデル	湿疹	92	106	56	56
フェマーラ	乳がん	92	106	77	70
レボネックス/クロザリル	治療抵抗性の統合失調症	78	90	10	5
フォラジール	ぜん息	76	87	-1	-5
ゼルマック/ゼルノーム	過敏性腸症候群	76	87	100	103
ファムビル	抗ウイルス	65	75	14	12
トップ20製品トータル		3,749	4,311	20	17
その他の製品		823	946	-6	-9
全製品トータル		4,572	5,260	15	11

2004年度四半期分析

四半期別の主な業績

	2004年第2四半期		2004年第1四半期		増減	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
総売上高	6,973	8,019	6,639	7,635	334	5
営業利益	1,794	2,063	1,494	1,718	300	20
純財務利益	98	113	28	32	70	
税金	-321	-369	-264	-304	-57	22
純利益	1,549	1,781	1,293	1,487	256	20

地域別売上高

	2004年第2四半期		2004年第1四半期		増減	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
米国	2,827	3,251	2,635	3,030	192	7
欧州	2,522	2,900	2,527	2,906	-5	
その他	1,624	1,868	1,477	1,699	47	10
合計	6,973	8,019	6,639	7,635	334	5

部門/ビジネスユニット別売上高

	2004年第2四半期		2004年第1四半期		増減	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
医薬品	4,572	5,465	4,310	4,957	262	6
コンシューマーヘルス	2,401	2,761	2,329	2,678	72	3
サンド	737	848	719	827	18	3
OTC	467	537	498	573	-31	-6
アニマルヘルス	185	213	168	193	17	10
医療用栄養食品	289	332	258	297	31	12
乳幼児用栄養食品	367	422	349	401	18	5
チバビジョン	356	409	337	388	19	6
合計	6,973	8,019	6,639	7,635	334	5

部門/ビジネスユニット別営業利益

	2004年第2四半期		2004年第1四半期		増減	
	百万ドル	億円	百万ドル	億円	百万ドル	%
医薬品	1,369	1,574	1,246	1,433	123	10
コンシューマーヘルス	384	442	335	385	49	15
サンド	125	144	84	97	41	49
OTC	83	95	105	121	-22	-21
アニマルヘルス	22	25	19	22	3	16
医療用栄養食品	21	24	20	23	1	5
乳幼児用栄養食品	70	81	60	69	10	17
チバビジョン	67	77	51	59	16	31
部門管理費	-4	-5	-4	-5		
法人純所得/経費	41	47	-87	-100	128	
合計	1,794	2,063	1,494	1,718	300	20

上記の発表には、現時点での将来への予想と期待が一部含まれております。従って、その内容に関しては、また将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、将来の結果が現在の予想と異なる可能性があることをご了解ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm 20-Fをご参照ください。

ノバルティスは、医薬品とコンシューマーヘルスにおける世界的リーダーです。ノバルティスグループ全体の2003年度の売り上げは249億ドル(約2兆8,600億円)で、純利益は50億ドル(約5,770億円)、研究開発への投資は約38億ドル(約4,370億円)でした。スイス・バーゼル市に本拠を置くノバルティスは、約78,500人の社員を擁しており、世界140カ国以上で製品が販売されています。詳細はインターネットをご覧ください <http://www.novartis.com>

今後の業績および事業発表予定

2004年10月21日 9ヵ月および第3四半期業績発表

2005年 1月 2004年業績発表